

第6次京都府食の安心・安全行動計画 令和6年度施策の実績一覧

資料1-1

柱1 食の安全性確保に向けた行政による監視・検査体制の確保（12項目）

（1）生産現場等の監視、指導

[目指す姿] 生産現場等において、生産に伴うリスクの低減とともに、食中毒等による健康被害、食品の規格基準違反、食品表示違反などが発生ゼロとなることを目指します。											
6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	達成又は未達の理由	主な担当課
①	①	農薬使用者に対する適正使用指導	指導数 (回/年)	268	278	368	270	350	130%	農業改良普及センターの農家巡回及び農薬の使用計画や使用状況の調査・指導により、計画以上の実績を達成することができた。	農産課
②	②	全畜産農家に対する動物用医薬品等の適正使用指導	指導率 (%/年)	100	100	100	100	100	100%	計画的に巡回を行うことで、計画比100%を達成することができた。	畜産課
③	③	養鶏農場における高病原性鳥インフルエンザ侵入監視のためのウイルス学的検査	検査率 (%/年)	100	100	100	100	100	100%	年間を通じて巡回指導と検査を行うことで計画比100%を達成できた。	畜産課
④	④	全水産養殖業者に対する動物用医薬品等の適正使用指導	指導率 (%/年)	100	100	100	100	100	100%	関係各所と連携した水産養殖業者へのきめ細かな指導により目標達成	水産課
⑤	⑤	二枚貝類の主要養殖海域における定期的な貝毒発生状況調査	調査数 (回/年)	48	63	54	48	76	158%	令和5年に確認された下痢性貝毒検査を実施したことにより、当初計画を上回る頻度の検査を行うことで目標達成した。	水産課
⑥	⑥	農薬販売店への立入調査	調査数 (回/年)	152	191	204	200	208	104%	年間計画を立てて立入調査を実施することで、計画どおりの実績を達成することができた。	農産課
⑦	⑦	飼料等製造業者、販売業者への立入調査	調査数 (件/年)	13	14	13	13	14	108%	年間計画を立て実施することで、計画どおり計画比100%以上を達成することができた。	畜産課

(2) 流通段階の監視、指導

[目指す姿] 流通段階において、食中毒や食物アレルギーによる健康被害、食品の規格基準違反、食品表示違反などが発生ゼロとなることを目指します。											
6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	達成又は未達の理由	主な担当課
⑧	⑧ 目標変更	食品表示の巡回指導	適正表示率 (%)	97	97	96	95以上	97	102%	計画を立てて食品表示の巡回を行うことで、スーパー・小売店等の食品表示に対する意識を高め、計画以上の実績を達成することができた。	農政課 生活衛生課 健康対策課 消費生活安全センター
⑨	⑨	食品表示における科学的検査	検査数 (検体/年)	40	40	40	40	40	100%	定期的に検査を実施することで、計画どおりの実績を達成することができた。	農政課
⑩	⑩	新たに許可を受けた飲食店に対しテイクアウトやデリバリーを行う際に食中毒を発生させないための監視指導	指導率 (%/年)	100	100	100	100	100	100%	新規営業許可手続きに合わせて、効率的に指導を行った。	生活衛生課
⑪	⑪	食品衛生法に基づく食品等の収去検査	検査数 (検体/年)	462	750	750	750	750	100%	年間計画を立て、実施することで計画どおりの実績を達成することができた。	生活衛生課
⑫	⑫	野生鳥獣肉を取り扱う食肉処理施設の監視指導	監視指導率 (%/年)	95	92	100	100	100	100%	厚生労働省からの依頼により年に1度実施している衛生状況等に関する実態調査に合わせて効率的に監視指導を行っている。	生活衛生課

柱2 食を取り巻く変化に対応する食品関連事業者等の自主的な取組の促進（13項目）

（1）安心・安全な食品を提供する事業者等の育成

[目指す姿] 安心・安全な食品を提供する事業者等を育成し、事業者の知識向上、食品による健康被害の防止を目指します。

6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	達成又は未達の理由	主な担当課
⑬	⑬	農薬講習会の開催	参加人数 (人/年)	261	323	280	290	314	108%	農薬管理指導士等に周知を行うことで、計画どおりの実績を達成することができた。	農産課
⑭	⑬	農薬管理指導士の養成	延登録人数 (人)	871	933	965	930	985	106%	関係機関に周知を行うことで、計画どおりの実績を達成することができた。	農産課
⑮	⑭	自主的な残留農薬分析の推進	検査数 (検体/年)	88	140	134	124	140	113%	生産者団体等の計画的な残留農薬の分析実施により、計画どおりの実績を達成することができた。	農産課
⑯	⑮	HACCPの定着に向けた指導と食品衛生責任者の研修会開催	開催数 (回/年)	20	34	25	30	26	87%	令和4年度から新型コロナウイルス感染症対策のため、1会場あたりの定員を制限する代わりに開催回数を多く設定していた。 令和5年5月の5類感染症への移行に伴い会場の定員制限を解除し、開催回数をコロナ前の水準まで戻した。 ※参考：令和元年（新型コロナウイルス感染症発生前）の計画25回	生活衛生課
⑰	—	6次産業化に取り組む生産者向け食の安全マネジメント研修会の開催	開催数 (回/年)	11	4	5	5	7	140%	HACCP制度の周知が進み、必要性を理解する生産者が増えたため、目標を上回る要望があった。	流通・ブランド戦略課
⑱	⑯ 目標変更	食品関連事業者向け新たな食品表示制度の普及啓発	普及啓発数 (回/年)	5	6	6	5	6	120%	年間計画を立てて実施することで、計画以上の実績を達成することができた。	農政課 生活衛生課 健康対策課
⑲	⑰	きょうと 健康 おもてなし 食の健康づくり応援店	延登録店舗数 (店舗)	802	804	811	800	808	101%	情報収集を行うとともに、各種会議等で周知を行うことで、目標を達成することができた。	健康対策課

6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	達成又は未達の理由	主な担当課
②0	②5 目標変更	ボランティア向けの食の安心・安全講習会の開催	開催数 (回/年)	5	3	5	5	7	140%	各地域において取組を推進したことで、計画以上の取組を実施することができた。	生活衛生課 健康対策課 農政課
②1	①8	食物アレルギーのある児童・生徒への個別の取組プランの作成率の向上	プラン作成率 (%)	88	97	97	100	97	97%	計画的に研修会等を実施し、府のマニュアルに基づく個別の取組プランの作成を促進しているが、府のマニュアルに基づかない対応により児童生徒にアレルギー対応はなされている実態があるため。	保健体育課
②2	②5 目標変更	緊急時の食に関する対応研修会の開催	開催数 (回/年)	7	5	5	5	6	120%	各地域において取組を推進したことで、計画以上の取組を実施することができた。	生活衛生課 健康対策課 農政課

(2) 持続可能な農業の推進

[目指す姿] 持続可能な農業に取り組む生産者等を育成し、生産者の知識向上、安心・安全な食品の安定供給を目指します。

6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	数値目標の考え方	主な担当課
②3	②0	特別栽培米など環境にやさしい農業の推進	面積 (h a)	2,110	2,269	2,468	2,306	2,646	115%	農業改良普及センターを中心とした、特別栽培米等の取組拡大推進により、計画どおりの実績を達成することができた。	農産課
②4	②1	気候変動等にも対応した安心安全な府内産農林水産物の安定供給のための研究の実施	件数 (件/年)	6	7	6	6	6	100%	気候変動に対応する研究は京都フードテック基本構想の研究課題の重点化にも位置づけており、当初の計画に沿って研究が実施された。	流通・ブランド戦略課
②5	—	営農支援クラウドシステムによる営農指導の強化と栽培履歴の電子化	延導入団体数 (件)	1	5	5	5	5	100%	府内の全JAで導入済み。	流通・ブランド戦略課

柱3 府民の食に関する信頼感向上と選択力向上に向けた正確な情報の提供（5項目）

（1）府民と食品関連事業者の交流による相互理解の促進

[目指す姿] 消費者、事業者、行政の交流を通じて、食の安心・安全に関する相互理解の促進を目指します。

6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	達成又は未達の理由	主な担当課
②6	②2	食の安心・安全に関するオンライン等を活用したリスクコミュニケーション等の開催	参加者数 (人/年)	429	546	596	500	1,114	223%	ハイブリッド開催や、他イベントと併せて実施することで、計画以上の参加者となった。	農政課 関係課
②7	②3	学生等によるきょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成	延登録者数 (人)	56	176	206	150	258	172%	本取組への大学教員の理解が進んだことにより、養成研修の実施回数を増加させることができ、計画以上の人数を養成することができた。	農政課

（2）府民の食に関する学習環境の充実

[目指す姿] 府民・食品関連事業者へ適切に情報提供し、府民の食の安心・安全に関する学習環境の充実を目指します。

6次	7次	具体的な施策	指標	参考値 R2実績	実績 R4	実績 R5	目標 R6	実績 R6	計画比 R6	達成又は未達の理由	主な担当課
②8	②6	食の府民大学の動画講座の充実・利用拡大	総動画再生数 (回)	22,710	61,811	72,562	60,000	85,617	143%	ホームページのリニューアルや、SNSの発信を行うことで、1年あたり1.3万Viewを獲得し、目標を達成することができた。	農政課 関係課
②9	②7 目標変更	府ホームページ等において、府の施策・取組を分かりやすく紹介	更新数 (回/年)	12	12	12	12	12	100%	計画的に発信することで、計画どおりの実績を達成することができた。	農政課 生活衛生課 関係課
③0	②8 目標変更	SNS等様々な媒体を活用した適切な食情報の発信	発信数 (回/年)	24	24	24	24	24	100%	年間計画を立て、実施することで計画どおりの実績を達成することができた。	農政課 関係課

R6 計画比100%以上	28	93%
R6 計画比100%未満	2	7%
計	30	100%